

■元田作之進 教育家、牧師。聖公会日本初の主教。立教大学初代学長で、立教建学精神の象徴的存在であった。

もとださくのしん

生麦事件・1862＝ 筑後国久留米藩郡奉行元田左一の子に生まれる。

明治維新・1868＝ 6歳：<明治維新>となって、

廃藩置県・1871＝ 9歳： 家運が没落したばかりか、両親を相ついで失い、

明治6年政変 1873＝11歳： 姉夫婦に育てられ雑役に酷使されるも、

初の民間工場1875＝13歳： 久留米師範学校に入学、

大久保暗殺・1878＝16歳： 第1回卒業生として小学訓導となり、若年にして校長に任じた。

・ ・ ・ ・ ・ 1880＝18歳：

明治14年政変 1881＝19歳： 大阪英和学舎長ティングの学模となり、

新体詩抄・1882＝20歳： 受洗。洗礼名ヨセフ。

帝国大学始・1886＝24歳： 渡米して、

フィラデルフィア神学院、

帝国憲法発布 1889＝27歳： ペンシルベニア大学に学び、

哲学博士号を得、

日清戦争始・1894＝32歳：

さらにコロンビア大学で社会学を修め、

白馬会・ ・ ・ 1896＝34歳： 司祭叙任後、欧州を経て10年ぶりに帰国。立教学校チャプレン・聖愛教会牧師となる。

八幡製鉄始・1897＝35歳： *立教学校ミッションを設立し、機関誌月刊{築地の園}を創刊。また立教YMCAを創立し、日本学生YMCA同盟中央委員長となる。

子規句歌革新 1898＝36歳：

Bushidou・1899＝37歳： 立教中学校長となり、文部省訓令第12号の宗教教育禁令に対処。

田中正造直訴 1901＝39歳： また<足尾銅毒事件>に対応して社会問題研究会に加わり、

前田多門ら立教中学生を中軸とする銅毒地視察団を派遣して注目された。

その間、立教大学設置に尽力し、

日露戦争終・1905＝43歳：

韓国反日暴動 1907＝45歳： *立教大学設立とともに校長となる。

明治天皇没・1912＝50歳：

民本主義・1916＝54歳：

ロシア革命・1917＝55歳： 以降、大学の池袋移転を推進。

原敬首相暗殺 1921＝59歳：

水平社結成・1922＝60歳： 大学令大学となって初代学長に就任。立教建学精神の定着化・具体化の象徴的存在となる。また日本聖公会教務院長となり、

関東大震災・1923＝61歳： *聖公会最初の邦人監督(主教)の1人として日本聖公会東京教区主教となった。

治安維持法・1925＝63歳：

共産党事件・1928＝66歳： 大阪への車中で脳出血のため_没した。

平凡社百科事典、